

平成22年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市豊田地区センター
対象期間	平成22年4月1日～平成23年3月31日
指定管理者	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
実施日	平成23年6月9日(木)
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング
講評	利用料金、部屋稼働率、自主事業回数は当初の目標を上回った。22年度は大きな電話・窓口での苦情も無く適切に運営されている。一方で空調設備の老朽化が目立ち修繕費もかさんでいる現状をわきまえて、利用者が安心して過ごせるようきめ細かな調節留意に努めたい。
指摘事項	なし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成22年度総括)

施設名：横浜市豊田地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	3,525,110円 100.6%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区分別利用数、その他利用数	開館日：342日、入館者数：107,596人、利用層別利用数では一般女性が最も多く34%、居住区分別利用数では区内85%、図書貸出冊数は8,838冊
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体稼働率50.2%、体育室が最も高く91.4%、低いのは和室で18.9%
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	開館時間：午前9時～午後9時、祝休日は午後5時、休館日は第3月曜日（祝休日の場合には翌日）と年末年始（12/28～1/4）
	運営体制	館長、副館長、スタッフの勤務実績 職員等に対する研修の実施状況	常勤3名（館長1副館長2）、4Hスタッフ12名 全職員に対して個人情報の保護、人権研修、救命講習を実施
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか (第三者への委託状況等) 施設修繕の実施状況及び区への報告	適正に実施されている 体育室水銀灯昇降装置修繕などを実施、区への報告も適正に行われている
	備品	備品（I種）の購入・廃棄状況	工芸室への電気温水器設置など、適正に管理されている
	広聴、ニーズ把握	広聴（口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等）の状況	ご意見箱、アンケートによって把握、迅速対応
	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況（品目、数量、金額）	適正に執行されている 電気温水器やコミュニケーションボードなど14種で1,174,380円
四半期	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	42事業、延1,136人、経費等適切に執行されている。フランス・イタリア料理に人気
	巡回点検	受付窓口の状況、館内の状況等	電話や窓口での苦情にも適切・迅速に対応。 概ね良好
	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内を配架して、利用者への周知を図っている。
年1回	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況 (研修の実施、誓約書の提出等) 管理者独自の取組	全職員に対して個人情報保護の研修を実施、誓約書を提出済 館長が個人情報保護の責任者となり、推進している
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	緊急時対策マニュアルを作成している
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況 防災計画書の作成・提出状況	防犯・防災マニュアルを作成している 消防計画書は栄消防署へ提出している
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	環境への配慮を促すポスターを掲出して周知、職員も分別を徹底して環境負荷軽減に努力
	保険	施設賠償責任保険	加入している
	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年4回実施、自主事業や利用状況報告、記念事業審議
隨時	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	5月に実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	発生なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	周知されている
	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
特筆すべき事項	*無料でメールボックスや更衣室ロッカー、シャワーを貸し出し *一ヶ月以上先の優先予約状況を公開して利用者の利便性を高め、活動内容によって積極的に優先利用を認めている。 *自主事業やセンターまつりのポスターやちらしを館内掲出し、さらに地域回覧板や学校にも協力を求めて広報している。 *こまめな消灯、冷温水発生器(空調)のこまめな調節によって経費の節減に努めた。		*空調施設の全面改修 *音響機器の高性能化